会員の皆様へ



令和6年5月9日 赤塚番匠免町会 会長



「日赤募金活動」のお知らせ

好天に恵まれることの多かったゴールデンウィーク。お出かけをお楽しみの方々も混雑を避けて近場でお楽しみの方々もそれぞれに楽しむことができたのではないかと推察申し上げます

さて、4月20日の定期総会をもって、赤塚番匠免町会の令和6年度の活動が始まりました。ただ今は、町会費納付および名簿作成の活動が行われており、5月27日(土)には「春のクリーン作戦」が実施されますが、その後6月1日(土)から30日(日)までの期間、「日赤募金活動」も実施されます。あらためて皆様のご協力をお願いいたします。

班長さん方には募金箱を持って各家庭を回っていただくことになります。また、部長さん方には、募金をとりまとめて担当副会長までお届けいただくことになります。町会費納付、名簿作成に続いてご面倒をおかけいたしますが、何卒よろしくお願いいたします。

日赤募金活動要領

- ①募金期間 6月1日(土)~6月30日(日)
- ②募金方法 班長さんが各会員宅に「募金箱」を持参の上訪問、募金を募ります 「募金箱」は5月25日の部長会で各部長さんにお預けいたします その後、部内班長さんに順次手渡されます 「募金箱」は、班長さん→部長さん→担当副会長の経路で回収します 7月8日までに副会長に届きますようご協力ください

国際赤十字・赤新月運動は「人間の生命は尊重されなければならないし、苦しんでいる者は、敵味方の別なく救われなければならない」という「人道」を基本に活動する世界的な機構です。日本赤十字社もこの基本に従って活動しています。

今年1月1日に発生した能登半島地震に関しては、現在に至るまで、救護班を延べ342 班、災害医療コーディネートチームを延べ119チーム、こころのケア班を延べ44班それぞれ派遣すると同時に、毛布や簡易トイレなどの支援物資を配布、さらに赤十字ボランティアも延べ1704人が活動しました。

また、4月3日に発生した台湾の東部沖沿岸を震源とした地震についても、早速4月5日から、「2024年台湾東部沖地震救援金」の受け付けを開始し、台湾赤十字組織が行う救援・復興支援活動及び防災・減災事業等の支援に当たっています。

皆さんの善意に基づく支援・:義援活動がこれらの活動を支えます。募金活動へのご参加を是非お願いいたします。